

国語学力検査問題（抜粋）

1. 次の【 】部の漢字を、ひらがなに直し答えよ。

- [01] 【羽毛】入りのふとん
- [02] 【劣勢】に立たされる
- [03] インフルエンザが【猛威】をふるう
- [04] 料金を【別途】支払う
- [05] 美しい【色彩】の絵

2. 次の【 】部のカタカナを、漢字に直し答えよ。

- [06] 息を【ハ】く
- [07] 売り場を常に【カン】視する
- [08] 卒業証書【ジュ】与
- [09] 味方のミス【セ】める
- [10] 神社で安全を【キ】願する

3. 次の【 】部のカタカナを、漢字に直し答えよ。

- [11] 【ハウネン】満作
- [12] 利害【トクシツ】
- [13] 【ヒンコウ】方正
- [14] 【イチチ】団結
- [15] 【ムミ】乾燥

4. 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。

- イ 同じような意味の字を重ねたもの
 - ロ 反対・対応の意味を表す字を重ねたもの
 - ハ 上の字が下の字を修飾しているもの
 - ニ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
 - ホ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 次の[16]から[20]までの熟語は、上記のどれにあたるか、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

[16] 獣
医

[17] 布
陣

[18] 呼
応

[19] 添
付

[20] 抜
歯

5. [21]～[25]の各文の「手」の意味としてふさわしいものを【 】から選び、記号で答えよ。

- [21] 彼に手出しは厳禁だ
 - [22] とうとう奥の手を出した
 - [23] その手の商品はすでに完売です
 - [24] 準備の手が足りない
 - [25] バスの左手をごらんください
- 【イ 種類 ロ 人手 ハ 方向 ニ 手段 ホ 関与】

6. [26]～[30]の各文の()に入る接続表現として最も適切なものを【 】から選び記号で答えよ。

- [26] 温暖化は深刻な問題だ。()、真剣に議論すべきだ。
 - [27] 妹はお金を貯めている。()、来年車を買うからだ。
 - [28] 今日はいいお天気ですね。()、お仕事は順調ですか。
 - [29] コミュニケーションとは()、情報伝達のことだ。
 - [30] 彼は頭が良い。()、スポーツも万能だ。
- 【イ つまり ロ および ハ だから ニ たとえ ホ そのうえ
へ やはり ト なぜなら チ あるいは リ もしも ヌ ところで】

7. [31]～[35]の()に身体に関係のある漢字1字を入れ、慣用句を完成させよ。

- [31] () { が付く
 { が出る
 { を引っ張る
- [32] () { を持つ
 { を並べる
 { を落とす
- [33] () { が滑る
 { が堅い
 { が減らない
- [34] () { 持ちならない
 { をあかす
 { にかける
- [35] () { が据わる
 { に銘じる
 { を冷やす

8. [36]～[40]の慣用句はどんな意味を表しているか、最も適切なものを後の【語群】から選び、記号で答えよ。

- [36] 馬の耳に念仏
- [37] 焼け石に水
- [38] 棚からぼたもち
- [39] ぬかにくぎ
- [40] 板につく

【語群】

- イ 手ごたえ、やりがいがいい
- ロ 今までの関係が継続する
- ハ 仕事的那个人に合っている
- ニ 人の意見を聞き流し効きめがない
- ホ 少しのことでは何の役にも立たない
- へ 失敗が偶然良い結果を生む
- ト 思いがけず幸運に会う
- チ ありがたい言葉は動物にもひびく
- リ 効果ははっきり出る方法
- ヌ ありえないことが起きる

9. 次の文章をよく読んで後の問に答えよ

二次利用不可のため問題文は削除しました
宮本常一著「文字をもつ伝承者」より

[41]下線部①「文字を知らない者と、文字を知る者との間にはあきらかに大きな差が見られた」とあるが、どんな差が見られたのか、正しいものを次の中から一つ選び記号で答えよ。

- イ 文字を知らない者は生活以外に興味がなく、文字を知る者は様々なことに興味を覚えた。
- ロ 文字を知らない者は知る者を尊敬し、文字を知る者は知らない者を軽蔑した。
- ハ 文字を知らない者は聞いた話を伝え、文字を知る者は聴いた話に加え本で読んだ知識を付け加える。
- ニ 文字を知らない者は聞くことに長（た）けており、文字を知る者は筆写が得意であった。
- ホ 文字を知らない者は何も読む気にならず、文字を知る者は人の話を聴く気にならない。

[42]下線部②「作為」という熟語の文例として誤っているものを次の中から一つ選び記号で答えよ。

- イ 先生の言葉からは何の作為も感じられなかった
- ロ まずかったのはデータに作為して数値を変えたことだった
- ハ 本当の要求は我々の作為したものでなく自然の事実である
- ニ 彼の報告書の中には作為の跡がみられる
- ホ 彼らの作為あふれる態度は聴衆に大きな感動を与えた

[43]下線部③「かりにそういうもののある人は伝承者にはならなかったものである」の「そういうもののある人」とはどんな人物を指すか正しいものを次の中から一つ選び記号で答えよ。

- イ 耳から聞いたことをそのまま物語ろうとする人
- ロ 耳から聞いたことを書物から分析しようとする人
- ハ 耳から聞いたことをあまり意識せずに創造する人
- ニ 耳から聞いたことを大事に思って行動に移す人
- ホ 耳から聞いたことを重要だと思い周囲の意見を聞く人

[44]下線部④「したしむもの」とあるが、ここではどういう意味で用いられているか、正しいものを次の中から一つ選び記号で答えよ。

- イ 普段から文字に関心を持たずいやいや書物を読むもの
- ロ 普段から文字に関心は無いが書物を読むことが好きなもの
- ハ 普段から文字に慣れており書物をひも解くもの
- ニ 普段から文字に慣れており書物の方を口承よりも価値あるものとしているもの
- ホ 普段から文字に慣れているが口伝の方が意味があると思いついでいるもの

[45]下線部⑤「文字を持つ人々は、文字を通じて外部からの刺激にきわめて敏感であった」とあるが、「文字を持つ人々」の特徴として正しいものを次の中から一つ選び記号で答えよ。

- イ 生活の中で起きたできごとを重要視する人
- ロ 外界で起きたできごとに影響されやすい人
- ハ 生活の中で起きたできごとしか頭から離れない人
- ニ 外界で起きたできごとによって意味を見出せずにいる人
- ホ 生活の中で起きたできごとのみを現実としてとらえる人

以上

